

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1 12 18 25	日々の取り組みのマナー化、人事移動等による職員の入れ替わりにより、理念の共有及び理念に沿ったケアの統一が出来ていない場合がある。	理念の周知を行い、理念に沿った個別ケアを実践する。	会議・面談による理念の周知を行う。 個別ケア実践に向けた業務の見直し。 会議・カンファレンスにて個別ケア内容見直し及び周知・共有を行う。	12ヶ月
2	13 17 18 23	認知症の知識・理解度・対応方法について個人差がある。	グループホームの介護士としての必要な認知症の知識を全職員が習得する。	全体での勉強会開催 個別での勉強会開催 外部研修への参加 資料の回覧を毎月行う。 ユニット会議にて認知症の知識習得状況について確認を行う。	12ヶ月
3	49	コロナ感染対策の為、外出できていない。	本人の希望に沿って外出できる。	人混みを避けて近隣の散歩や公園出掛ける。 ドライブに出掛けて少しでも施設外の雰囲気を感じて頂く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。